



文・写真 宮崎雅子

千聖ちゃんの日々は好日

千聖と書いて ちさと 家族みんなで 名付けた
生まれるとき お兄ちゃんは

あたまが見えたと 知らせ

お姉ちゃんは お母さんの痛みに 泣いた

お兄ちゃんは 保育園で習った 手遊びを見せ

お姉ちゃんは 学校で習った 歌をつたつ

千聖ちゃんは 誰かが そばにいと

おだやかに にこにこ笑い

あーうーと 声を出し 会話する

家族が増えて リビングは 毎日 にぎやか

母の背に 揺られて

父の ふところ で すやすや 眠る

みやざきまさこ ●写真家。写真集に『Mother いのちが生まれる』（医学書院）、『NICUのちいさないのち』（メデイカ出版）。9月1〜6日まで国分寺のカフェ・スローにてグループ展開催予定。4日（金）18〜20時トークイベント「お産のちから、写真のちから」参加費千円＋ドリンク代。詳細は<http://masakomiyazaki.web.fc2.com/> または <http://www.facebook.com/MotherOffearl.Masako>